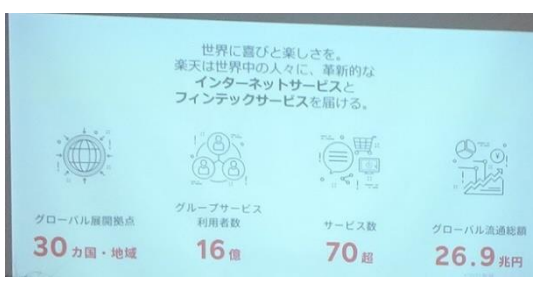


# ハローキャリアワーク通信

今回は、楽天本社様の企画で「誰もが住みやすい街をつくるには」という少し難しい問題に対して、小学校3年生以上の子どもたち20名（当日2名の欠席）が、これまでの学びを活かして、それぞれのキャリアを拓けるように取り組みました。楽天グループは、様々なサービスを通じて、生活（この世の中）を豊かにしてきていますが、さらに取り組みを進めるために、世田谷区の子どもの意見を聴きたいとのことで、楽天ソシオビジネスアスリート社員の木村和平方さんのお話をヒントに行いました。

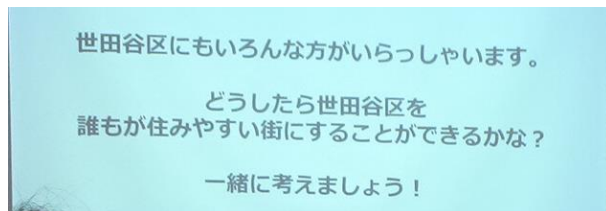


初めに、楽天グループがこれまでに進めてきた内容のお話を、質問を交えてプレゼンしていただきながら伺いました。創業から始めたネット販売（織田信長の

楽市楽座をヒントに、そして社名も『楽』の字）、その拡大、そして現在は、通信業、金融業、旅行業、プロスポーツ

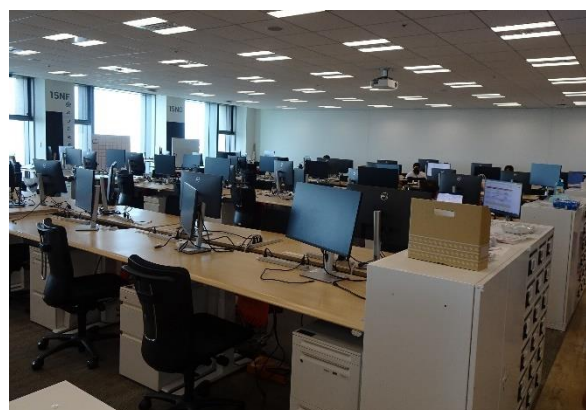


など世界各国の



方々が、本社をはじめ、各支社に勤めています。そのため、社内では、基本的に「英語」での会話だそうです。また、掲示物なども英語で「ダイバーシティ」の下、会社を運営しているとのことでした。

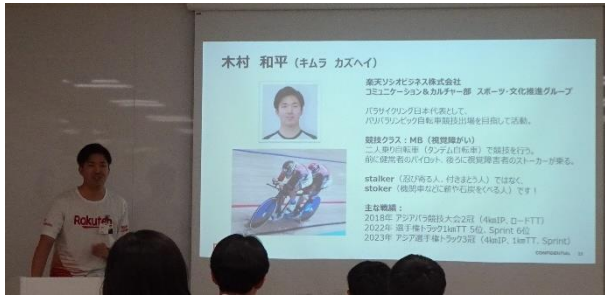
その中で、本社のある世田谷の子どものために、これまで楽天が取り組んできた思いを受け止めてもらい、今後の社会、世の中を「誰もが住みやすい街をつくるには」ということを考えてほしいとのことでした。



その前に、楽天本社の中の見学もさせていただきました。社員なら無料の食堂、お菓子などの販売、大切なお客様をお迎えする「レストラン」、オンラインで会議ができる広い会議室、健康維持のトレ







ーニングジム、マッサージ室（木村さんの勤務場所）そして、少人数で会議のできる多くの部屋、机が上下する広い執務室（コロナで在宅が多くなったこと）

など27階のビル全体が社員の皆さんが機能的に、より豊かに創造し、生き生き仕事ができるように作られています。



オリンピックを目指すアスリート達が社内でも活躍していることは、ダイバーシティの象徴で、ダイバーシティという言葉を実質的に感じ理解する機会になると考えているようです。また、自分の弱みを見つめることを恐れない、おかれた状況をポジティブにとらえる等今の時代をいきるマインドセット、そして「ありがとう」という言葉に込められた思い



ました。

いよいよ、木村さんのお話です。木村さんは、高校1年生の時に網膜が病に侵され、「弱視」となり、これまで取り組んできた「サッカー：プロを目指す」を断念しなければなりません。その後、様々な方との出会いからパラアスリートになりました。今回木村さんのパラスポーツという視点で、自分とは異なる他者を知り、認め合うことで価値観を広げ、優しさをもったより良い社会づくりにかかわるきっかけづくりとなることを考えてくださいました。そして、パラリ

誰もが住みやすい街 ワークシート

班名：

“誰もが住みやすい街”に世田谷がなるために

**1** “誰も” どんな人がいるかな？  
例：視覚障害をもった人、年をとった人、子供

**2** “誰もが住みやすい街”に世田谷がなるためのアイデア  
ひとつの困っていることを解決するアイデアをみんなで深く考える  
たくさんのお話を解決するアイデアをみんなでたくさん考える  
どちらでも大丈夫です！

**3** その誰かは普段の生活でどんなことに困っていたり不自由を感じていたりしそうかな？  
自分がよく知っている場所やみたことがあることを思い出しながら考えてみましょう

を木村さんの言葉で伝えてくださいました。その中で「アイマスク」を使って、動作を言葉で伝える難しさの体験もしました。

その後、用意していただきました「ワークシート」を基に4つのグループに分かれて、各自の考えをグループごとにまとめ、発表する取り組みを行いました。





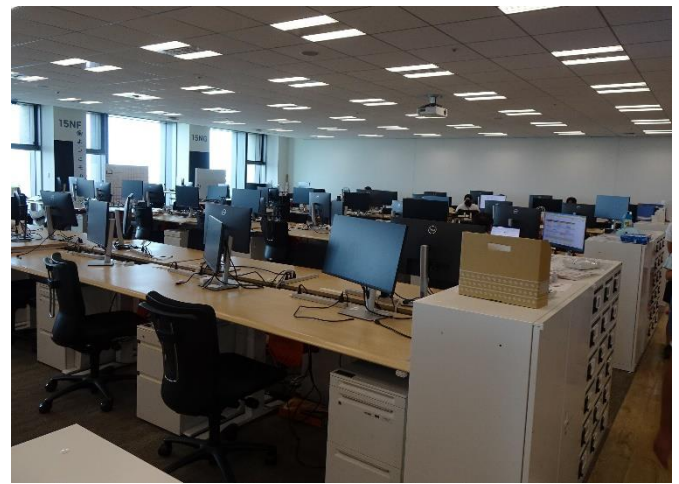
その内容は「相手を思うことの大切さを活かす街」「誰もが住みやすい街にするために、福祉や環境の改善、住民を増やし、財政を健全にし、あらゆる行政サービスを進める」など、素晴らしい内容でした。教育委員会のキャリア担当の高橋指導主事、木村さんから、子どもたちの取り組みにそれぞれ示唆をいただきました。

最後に、正面の入り口で集合写真を撮っていただき終了しました。





以下、他の場面の写真



**木村 和平 (キムラ カズヘイ)**



楽天ソシオビジネス株式会社  
コミュニケーション&カルチャー部 スポーツ・文化推進グループ

パラサイクリング日本代表として、  
パリパラリンピック自転車競技出場を目指して活動。

**競技クラス：MB（視覚障がい）**  
二人乗り自転車（タンデム自転車）で競技を行う。  
前に健常者のパイロット、後ろに視覚障害者のストーカーが乗る。

**stalker（忍び寄る人、付きまとう人）ではなく、  
stoker（機関車などに薪や石炭をくべる人）です！**

**主な戦績：**  
2018年 アジアパラ競技大会2冠（4kmIP、ロードTT）  
2022年 選手権トラック1kmTT 5位、Sprint 6位  
2023年 アジア選手権トラック3冠（4kmIP、1kmTT、Sprint）

CONFIDENTIAL 25